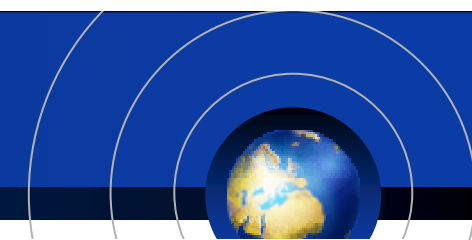
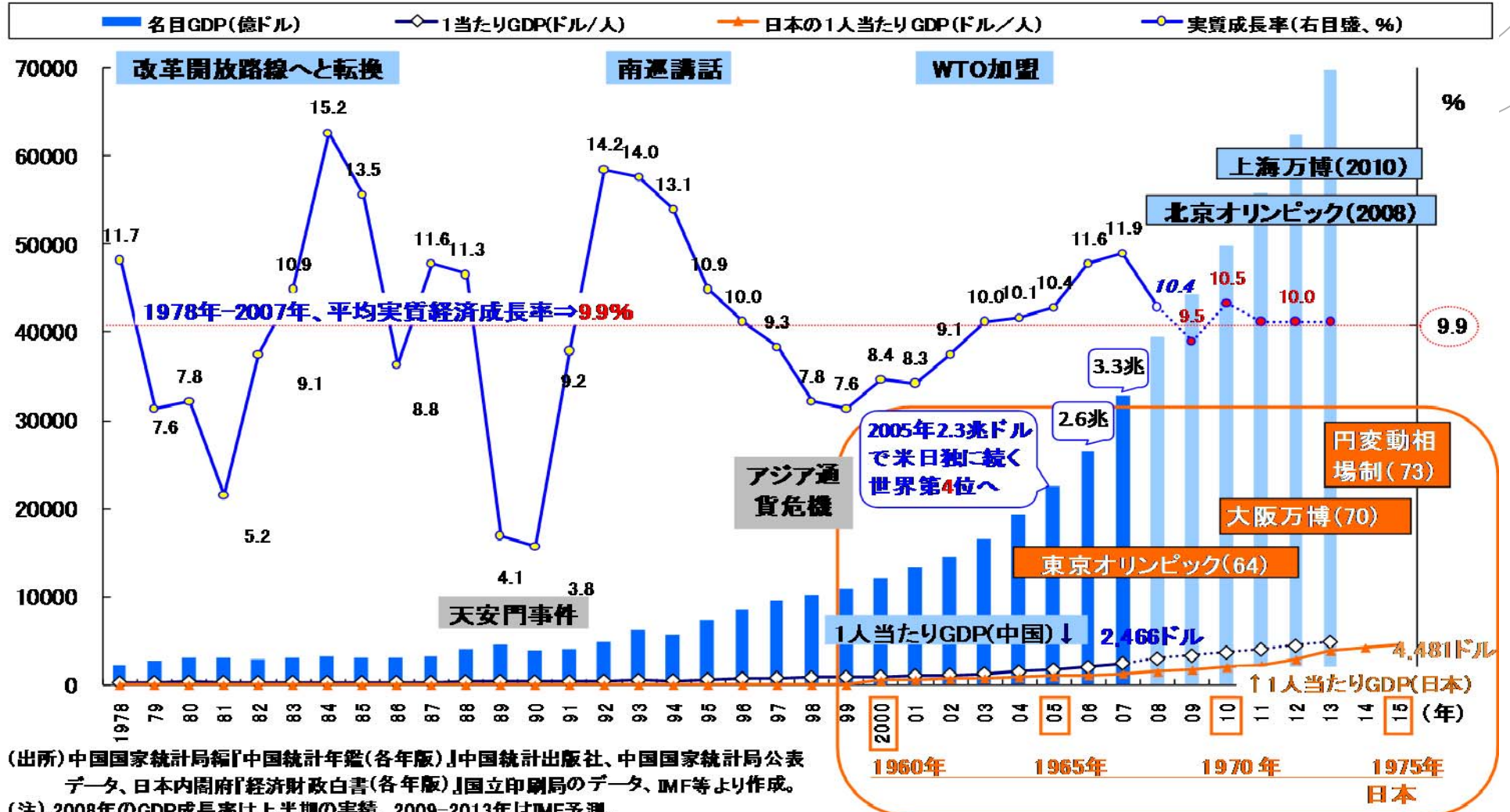


8. 10%程度の持続的成長を目指す中国



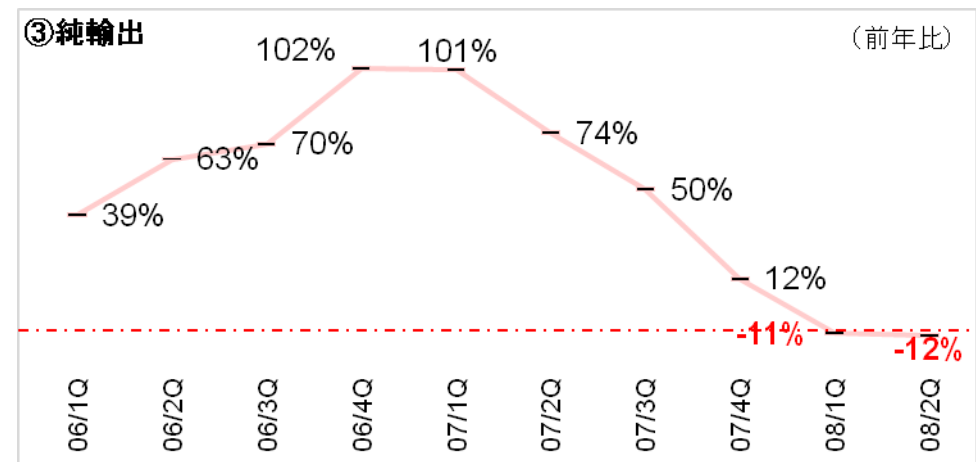
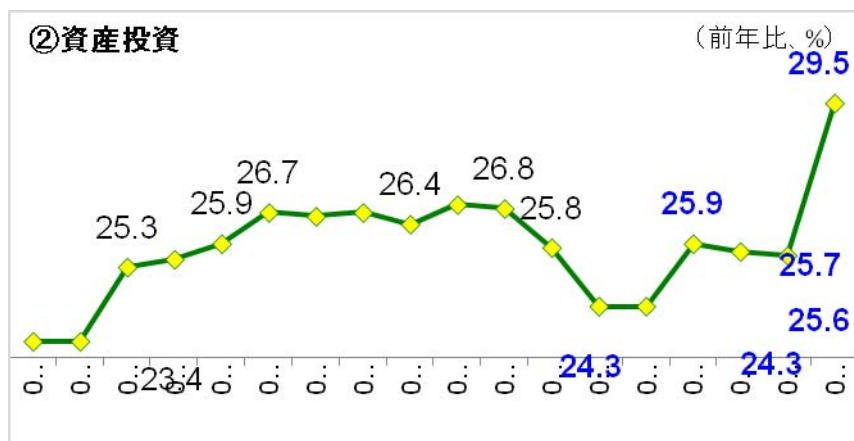
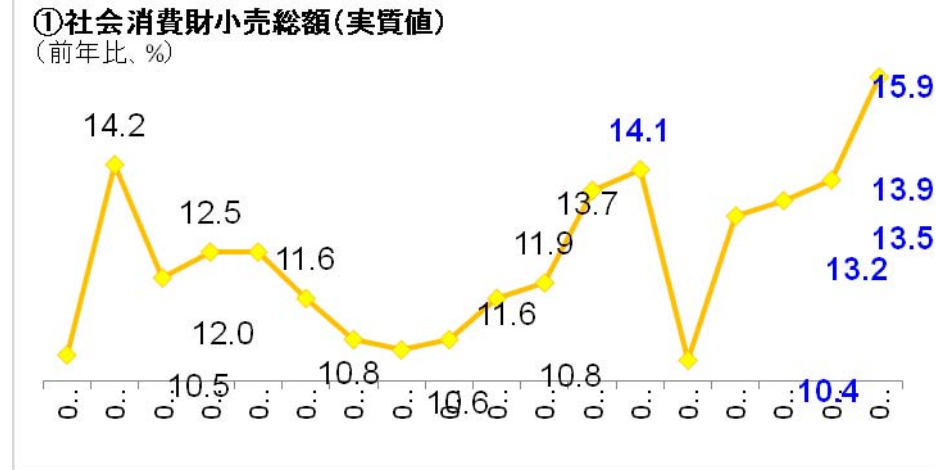
中国のGDPの推移



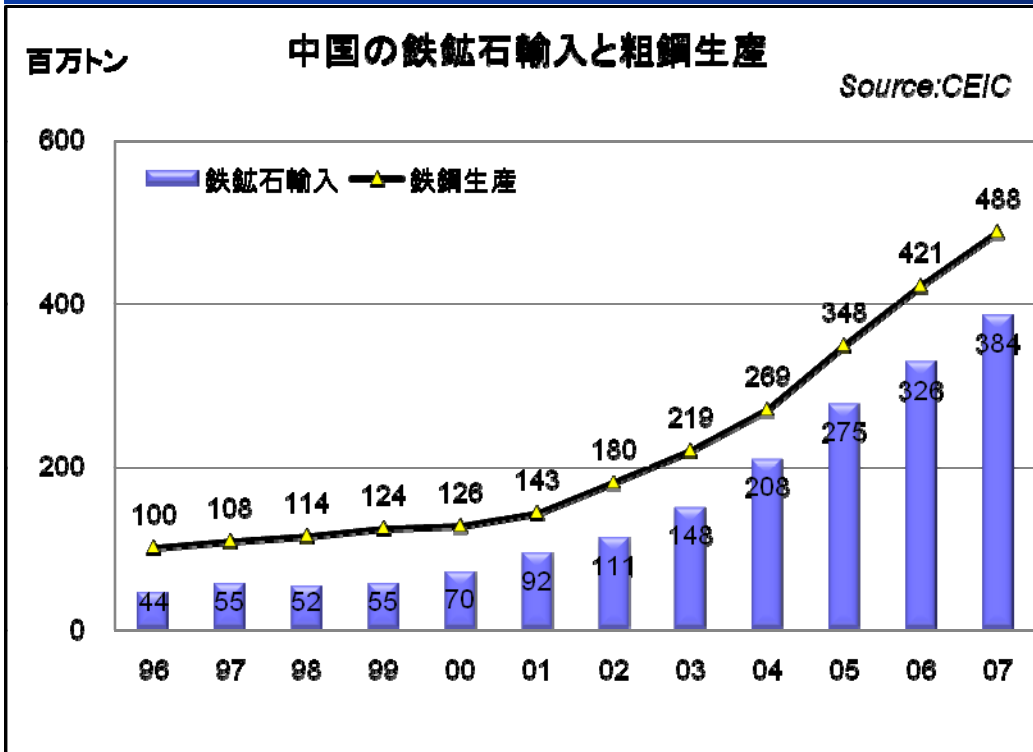
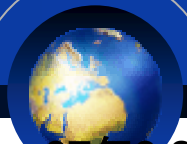
9. 軟着陸を目指すが、10%前後の高成長を維持



- 08年の中国経済は、投資と輸出が減速するが、好調な個人消費により打ち消され、**10%前後の高成長が続く。**
- 米国経済の停滞からの負影響は、対米輸出と輸出関連企業の設備投資の先送りに表れるが、消費拡大、内陸部の投資増大がそれを補い、**景気鈍化のリスクは小さい。**

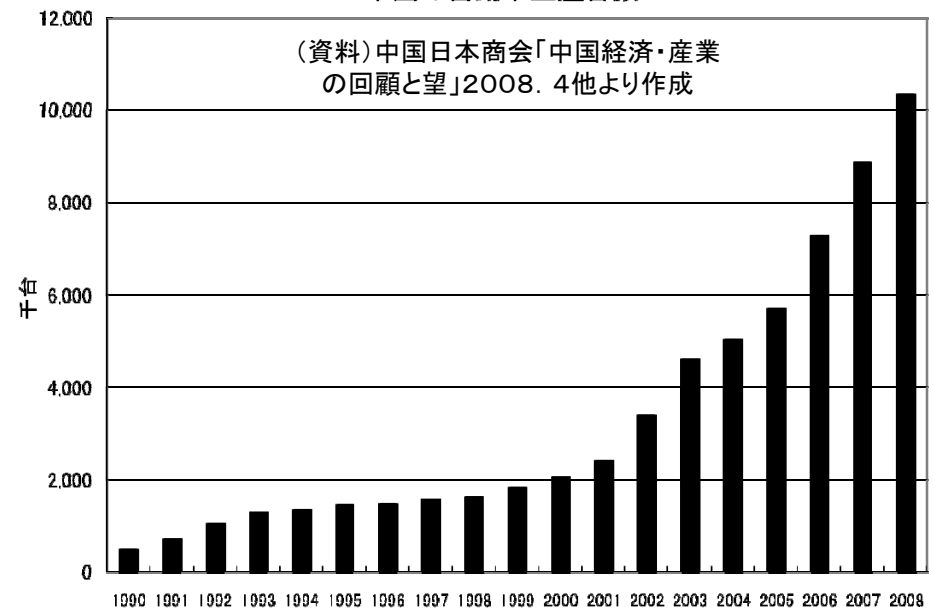


10. 急増する中国の粗鋼生産とそのインパクト



- 中国の鉄鉱石輸入は、96年0.4億トン→07年3.8億トンと約8倍。96-07年の鉄鉱石海上輸送の増加量4.1億トンに対し、中国だけで3.9億トン増と9割強を占める。
- 1人当たり鉄鋼消費量はまだ低い。
 - 100世帯当たりの自家用乗用車は日本116台に対し、中国は4台。鉄道営業キロは中国は1万人当たり0.6キロメートルに止まり、日本の3分の1。
 - 鉄鋼需要が拡大過程のほんの始まりに過ぎない。

中国の自動車生産台数



一人当たり鉄鋼消費関連日中比較

	鋼材消費 トン/人	GDP ドル/人	自家用乗用車普及率 台/100世帯	鉄道営業キロ Km/1万人
中国	0.3	1,926	4.3	0.6
日本	0.5	34,590	116.0	2.2
中国÷日本	0.68	0.06	0.04	0.27

(出所) 中国・日本統計年鑑、鉄鋼統計要覧、IMF、政府公表データ等より作成。

(注) 日本の鋼材、自動車、鉄道は2005年、ほかは2006年。